

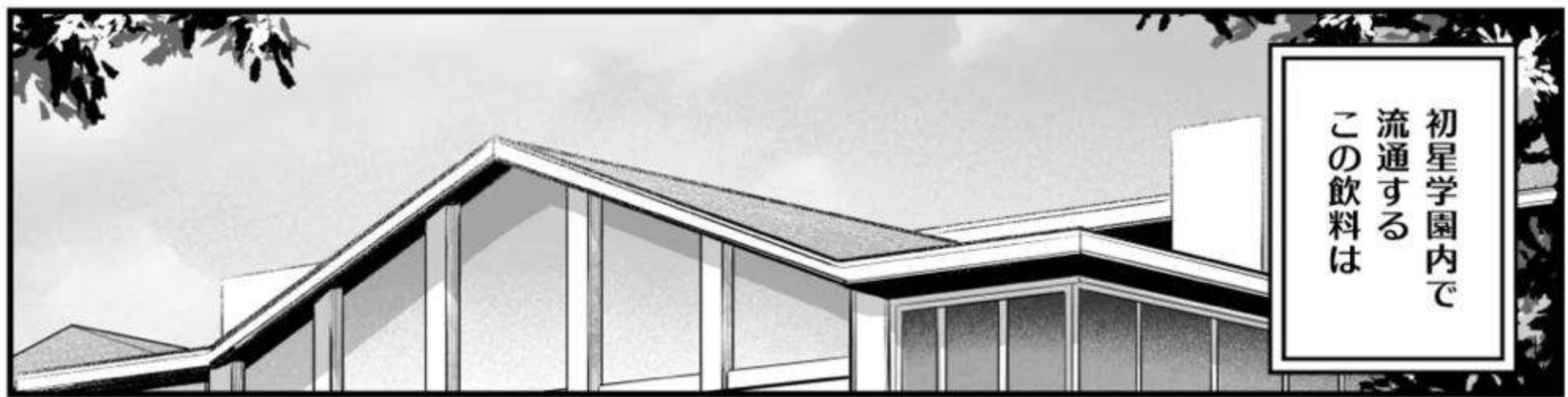
绝色
女子
调
+

R18
Adult Only



飲んだものの魅力を
限界以上に引き出す
特殊な飲料

Pドリンク



初星学園内で
流通する
この飲料は



学園の
アイドルを
対象に

ライブなどの
限定した状況のみ
使用が許可されている



アイドル以外の
使用は原則禁止

Pドリンクを管理する
学園プロデューサー達も
その効果を
知るのみである――



がッ

きゅっ!!

あ...

プロデューサー くん!?

何してるの!?

ぐっ

その...

びりっ

びりっ

話を聞いて もらえますか...



つまり…

Pドリンクを
飲んだら
大きくなりすぎて

ズボンも履いて
いられないから

その…
しちやってた
ってこと…?



こんなことに
なるとは
思ってたなくて

せっかく来て
いただいたの
ですが

打合せは延期に
できればと…



私も早く
来ちゃったから

悪いこと
しちやったね…

いや

姫崎さんが
負い目を感じる
ようなことは…



後の予定は
ないはずなので

本日は休養に
活用して
ください…



え

えっと

それは…

続きをしたいから
なのかな…?

もい

もい

…

効果切れまで
耐えたいとは思
っていますが…

普段なら絶対
言わないようなこと

イジワルな質問を
しちやった

きっと私は
帰りたく
なかったんだと思う

ドキッ…

ギシッ

それなら
私が見張ってて
あげようか？

この日の
プロデューサーくんは

いつも以上に
目が離せなかった
から…

こんな状態で
一緒にいたら
悪いので…

ドリンクの
せいだもん

私は
気にしないよ

照れたような
困った表情

それとも

彼の反応が

なんだかすごく
魅力的に
感じちゃう

私がいたら
困っちゃう？

どうしてこんなに
目が離せないんだろ…



……



姫崎さん……
何を……

すい……♡



えへへ
触っちゃった

いつもなら絶対
できないようなことが
今はできる気がする



こんな熱く
なってるんだ……

まずい
ですから……



私

こんなに
えっちだったつけ……



二人の秘密に
すれば
問題ないよ……



本当は我慢
できないん
でしょ？

スリッ



途中で邪魔
されちゃって
限界だもんね



続き……
手伝ってほしく
ないかな……？

1/10サッ

痛く
ない…？

痛くは
ないですけど…っ

じゃあ

つれない態度

嬉しそうに反応する
おちんちんと違って

気持ち
いいんだ？

プロデューサーさんの
理性は
まだ抵抗を
続けてるみたい

正直に
言えたら

ごほうび
あげたいん
だけどなあ…

それは…っ

彼の理性を
またすり減らす

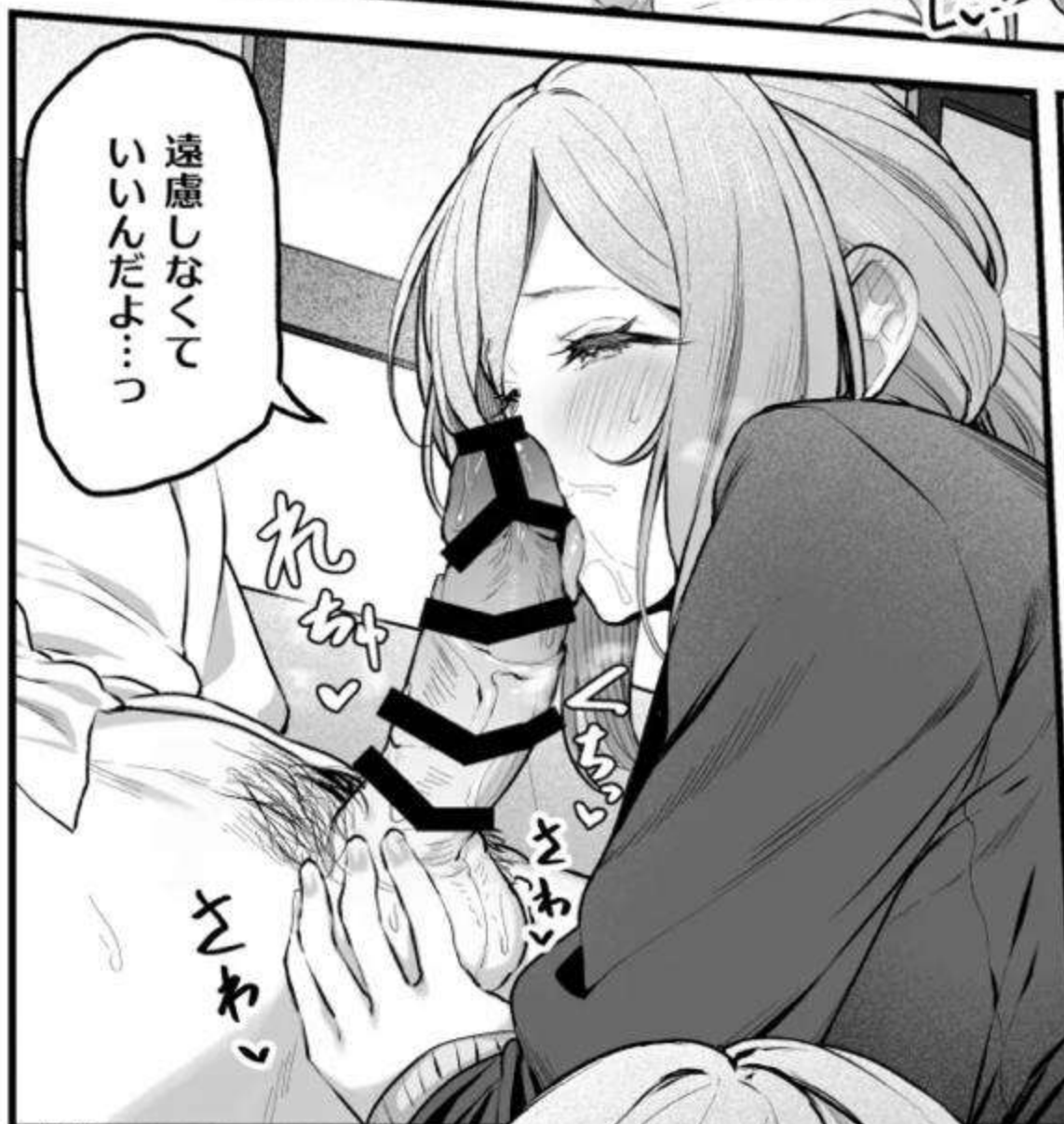
っっ

気持ち…
いいです…

どうしよう…
すごい楽しく
なってきたやつた…

よく
言えました♡







っ...っ!!

出る...っ!!

すみ...
ません...っ

俺...っ
中で...っ

く...っ

はっ

はっ

はっ









かなあ...?
は...

っっ!!

それは...
さすがに...

そ
外に出せば
大丈夫だよ...っ

それに今日は
大丈夫な日
だから...っ

おなか
切なくて

あわ...♡

我慢...
できないの...っ

おかしく
なっちゃい
そうだから...っ

悪い
お姉さんで…っ

ちゅ…

ごめんね…っ

は

は

んあ…っ♡

く…っ

ね♡

姫崎…
さん…っ

みち

みち

ちゅ…





プロデューサー
くん…



えっち

しちゃったね…♡



っ



動い
ちやうね…っ

すちっ



はやく…っ
きみがほしい
から…っ♡



ドリンクの
せいかなっ

初めてなのに
全然痛く
なくて…っ



無理しなく
ても…っ

大丈夫…っ

くちゅっ



あつい...



あつ

はっ



んっ



はっ



はっ

ん...



はっ



はっ

はっ



プロデューサー
くんの目…

ゴッ

もぞ

もぞ

そつか
汗で張り付い
ちやつて…

ちよつと
恥ずかしいけど…

110
チッ

ッ



こんなに見て
くれるなら…

こと

うあ…

スリッ

ゆさへ

あっ♡
おちんちん
すごい反応
しちやつてる…♡

やっぱり
好きなんだ…♡

♡♡♡

△

♡♡♡

もっと誘惑
してみたり…

触って
いいよ…?

気になるん
でしょ?

いや…

遠慮
しないの

ほろっ…♡

うあ…

好きにして
いいんだよ…っ

いっばい

触って…♡







口開けて…

ぷあっ

さっきのと
全然



んぐっ

また…
キス?

え…?
あっ…

んっ

じゅるる

じゅるる



これ…
ダメ…っ

はっ

息できなくてっ
あたまポーンと
してっ

あたまの中…
プロデューサーくん
だけにされてる…っ

んう…っ

じゅるる

あむっ

じゅるる

じゅるる



こんなキス
知らな…

えうっ

ちゅ

ぽ



とろん…♡

ふーっ

んっ♡

苦しいのに
気持ちよくて

ちゅるる♡

ちゅるる♡

ふっ♡

あたま

変に
なっちゃう…っ♡



すき...っ♡

プロデューサー くん...っ♡



んきゅっ

俺だって...っ 大好きですよ...っ



っ



夢を邪魔しないように 隠してきたのにな...っ

もう我慢とか できません からっ!!

ばあ

ばあ

うんっ
いいよ…っ

我慢
しないで…っ♡

我慢してた分

全部
ぶつけて…♡

スチッ
スチッ
スチッ
スチッ

スチッ
スチッ
スチッ
スチッ

姫崎さん…っ

だ
出しますよ…っ

本当に中に
出しますからっ

ガッ
ガッ
ガッ
ガッ

うんっ♡

だしてっ♡

ばちゅっ♡

ばちゅっ♡

ほしいの…っ♡

きみのっ
ほしいから…っ♡

ばちゅっ♡

ばちゅっ♡

出してっ♡
そのまま…っ♡

離れたくっ

ないからっ♡

一番奥…っ
ちようだい…っ♡

たんっ♡
たんっ♡
たんっ♡

たんっ♡
たんっ♡
たんっ♡

ぢゅっ♡

っ



あ…
忘れちゃった

…っ!?

プロデューサーくんの
ドリンクが
混ざってたん
だっけ…

飲んじゃった時
よりも…

姫崎さん…っ

なにか…っ
締め付けが…っ

びん

どっしりよ…

またしたく
なってる…っ

プロデューサー
くんは…

ん…っ♡

あっ…♡

まだ…♡

ちゅっ

プロデューサー
くん

まだドリンクが
抜けてない
みたいだし…

もう一回
どうかなあ…?

……
いいん
ですか?

私ももうちょっと
したいなあって
思ってたから…

せっかく
両想いって
わかつたん
だもん

今日は
めいっばい
しちやおうよ

ね…

次は
きみから
してくれる…?

む

わ

それからのことは
あまり覚えてなくて

んう…っ♡

もう一回じゃ
すまなかった
私たちは

はん

姫崎さんっ

姫崎さん…っ!!

何度も出して

うんっ♡
出してっ♡

またっ
いっぱい…っ♡

でる…っ!!

また出ますっ

中っ
出しますよ…っ

グッ

グッ

出して

くっ♡♡♡♡♡

出して...

そのままっ
飲んで...

グッ♡♡♡♡♡

んむっ♡

きつと途中で
ドリンクは切れて
いたけど

むぎゃ♡♡

姫崎さんっ

出たのでっ
いったん...

好きっ♡
すきい...♡

全然興奮は
治まらなくて

♡

はー♡
はー♡

グッ♡♡♡♡♡
グッ♡♡♡♡♡

グッ♡♡♡♡♡
グッ♡♡♡♡♡

結局
校舎の閉まる
時間まで――

さすがに…
これで…っ

うんっ♡

ぽんっ

ぽんっ

最後まで
いっしょっ♡

いっしょっ♡
イクっ♡

はいっっ
いっしょに…っ

ぽんっ

ぽんっ

ぽんっ

うんっ

私も…っ
イクっから…っ♡

イクっ♡
っ♡

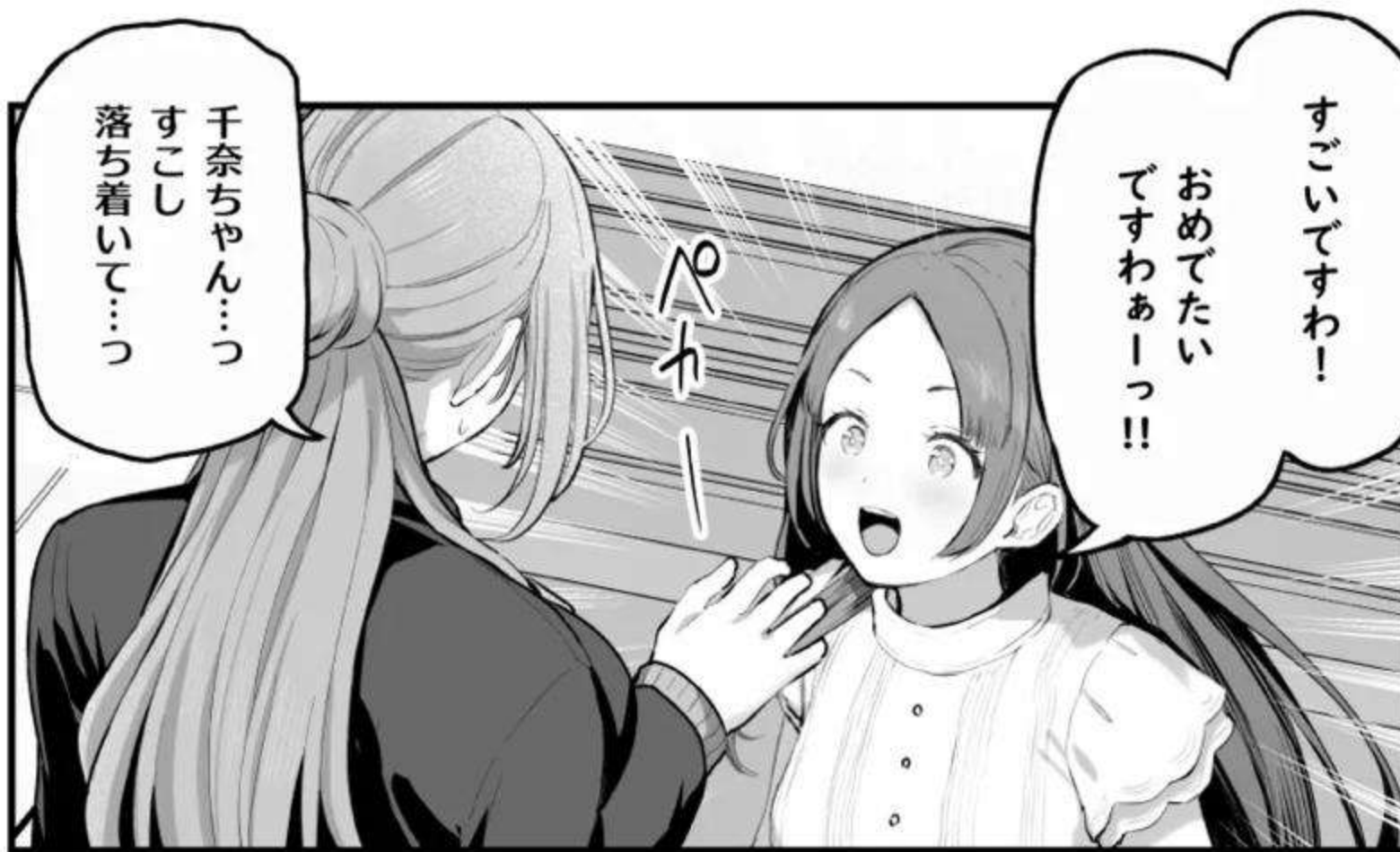
びっっっっ♡

ビクッ

ビクッ







あとがき

どうも鳶村です。
この度はこの本を手にとっていただきありがとうございました。

莉波はね。スケベです。かなりはみ出してます。
でもはみ出してるんですが実際はあまりはみ出しては来ません。
年下でお姉ちゃんという性質を遺憾なく発揮して
はみ出したい思いの駆け引きをします。
姉として覚悟が決まったときは大胆なのに
年下感漂う奥手さでこっちをどぎまぎさせてきます。
非常に厄介な相手。へっっっ…そういうの大好きだ。

でもそういった二面性をおいしくいただくのは最高なんですが
いざ自分で表現すると話は別なわけでありまして
だいぶお話やら作画やらに難航しました。
そんでもってただでさえ遅延するスケジュールに
ナイトレインちゃんとLoLくんの最強の二人に
タコタコに誘惑されまして
かなりガバガバスケジュールになってしまいました。
自分の実力のなさや心の弱さに猛省。

次は何を描くか悩み中ではありますが
色々と反省点も見つかりましたので
次回はスケベ成分多めで色々とチャレンジしたいなあと考え中です。
良い本となるよう頑張っていきますので
次回もお付き合いいただけたら幸いです。

それではまた今度！

奥付

絶好調+1 元気+9

発行日 2025.8.16
サークル ほるもんカレー
発行者 鳶村
印刷 SUNGROUP

Twitter @tobimura128

pixiv 15474574

tobimura1234@gmail.com

※無断転載、転売及び複製を禁じます。



Horumon Curry